

## 11 自由回答

問 県への意見があればご自由にお書きください。

県への意見を自由に記述していただいたところ、400人から延べ517件の回答が寄せられた。記述いただいた内容は多岐に渡り、県政の各施策におおむね沿った形（合計39項目）で整理した。

なお、一人の回答が複数の内容に渡る場合には、原文の内容の趣旨がそこなわないよう回答を分け、それぞれの項目へ分類した。

また、紙面の都合上、全ての意見を掲載することはできないが、意見の多い項目に関しては、一部抜粋してご意見を記載するものとする。

### 【自由回答の項目順位】

順位	項目	件数
第1位	県政全般に対する要望	90
第2位	道路を整備する	43
第3位	県政情報の発信や活動のPRについて	35
第4位	次世代を担う子どもの育成支援を充実する	32
第5位	便利な交通網を整備する	28
第6位	医療サービス体制を整備する	22
第7位	学校教育を充実する	19
第8位	災害から県民を守る	18
第9位	観光を振興する	15
"	東京電力福島第一原子力発電所事故の影響から県民を守る	15
第11位	高齢者の福祉を充実する	14
"	調査について	14
第13位	犯罪防止対策をすすめる	13
第14位	雇用の場を広げる	10
"	自然を守り、緑を育てる	10
第16位	住宅対策を充実する	9
第17位	交通事故から県民を守る	7
"	障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する	7
"	安心して飲める良質な水道水を供給する	7
第20位	中心市街地の活性化を推進する	5
"	農林水産業を振興し新鮮な農水産物を供給する	5
"	大気汚染、水質汚濁、騒音などの環境対策をすすめる	5
"	下水道を整備する	5

（次ページに続く）

第24位	まちの景観や美化について	4
"	青少年の健全育成について	4
"	公園・緑地・水辺を整備する	4
"	東京湾アクアライン	4
"	低所得者の援護	4
第29位	生涯学習・スポーツ・レクリエーションを振興する	3
"	成田空港についての意見	3
"	母子、寡婦、父子家庭等の福祉や社会参加の支援を充実する	3
"	芸術・文化活動を振興する	3
"	商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する	3
第34位	消費生活のトラブルに関する対策を進める	2
"	省資源やリサイクルをすすめる	2
第36位	仕事と子育てが両立する働き方を実現する	1
"	県警への要望	1
"	食品の安全を守る	1
"	施策実現や地域活性化のためのITの利活用を進める	1
	その他	46
	うち、住んでいる市町村への要望	14
	うち、国政に関する要望	7
	合 計	517

### 【自由回答の記述】(意見の多い項目の一部抜粋)

#### 県政全般に関する要望

千葉県と政令都市及び中核都市との連携・分担を効率良く行い、合理化すべきである。現状は、県はそれ以外の市町村対策に集中しすぎているのでは無いかと思う。政令都市・中核都市からの県税をもっと還元すべき。(男性、60～64歳、千葉地域)

市政については身近で関わりが深く、動けばすぐに反応が感じられるが、県政には距離があります。千葉県は銚子や館山等観光地がありながら行き止まり地の為、いまひとつ発展しない側面がありますが、海に囲まれているメリットを生かしたレジャー、釣りだけでなくクルージングや船の移動等が増えるとよいと思います。(女性、65歳以上、北総地域)

市と県の一体感が感じられません。千葉県という大きな県ですが、それは1つ1つの市町が合わさってはじめて県となるのです。協力する市と県であってほしいと願うばかりです。

(女性、20～29歳、東葛飾地域)

平成23年3月11日の東日本大震災で千葉県も大きな被害を受けた県です。県のトップにいる人は、被害を受けた方の身になり、強い力で指導力を発揮していただきたいと思います。1年が過ぎても、まだ現実はその状態をひきずっています。次世代に住みよい美しい千葉県を引き継ぐ責任を感じていただきたいと思います。(女性、65歳以上、東葛飾地域)

千葉県の人口減少のニュースが流れましたが、千葉県には、昨年の震災に負けない魅力的なものが沢山あると思います。今後も、千葉県内の学校、会社に通う人々が、ずっと県内で住み続けたいと思えるような街、環境づくりを進めて欲しいと思います。

(女性、40～49歳、北総地域)

予算のむだ使いをなくし、地方税を軽減し、暮らしやすい環境を築くよう、県の担当者は頑張ってもらいたい。行政の現状を見るとまだまだ余計な仕事や人のむだが、多く見受けられると思います。(男性、65歳以上、東葛飾地域)

東葛地区は県から忘れられていると言う感じがする。催しもの・祭事はほとんど千葉市近辺、東葛地区でも何か行って頂けたらありがたいと思います。(女性、65歳以上、東葛飾地域)

千葉県が日本で一番住みたい県になるようにがんばって下さい。(男性、40～49歳、君津地域)

千葉県民になって丁度30年ですが、いまだ自分達は、東京人の意識が強く残っています。東京と千葉の「違い」「差」を出来るだけちぎめて頂きたいと思います。「税金」の差は、大きいです。東京に戻りたいと常に思いながら30年経ってしまいました。住民税、健康保険料、同じ日本に居ながら何とかありませんか。東京には無い良い部分は沢山あるけれど、税金が高いです。(女性、50～59歳、東葛飾地域)

知事も、県職員も、県民の立場、目線に立っての県政を。どうしてもなく、あきらめている底辺の人々の声をきき、引っ張りあげてやる事が、あなたたちの当然やるべき事ではないのだろうか。(男性、65歳以上、千葉地域)

#### 道路を整備する

自宅周辺は歩道が少なく、車がスピードを出して走っていく道が多いです。子どもやお年寄りが安心して歩ける道路整備を望んでいます。(女性、30～39歳、葛南地域)

東葛地域から南総地域へ出かけるのに、自動車がいつも千葉市内(京葉道路)で渋滞します。千葉市内を通らずに南房総へ出かけられる方法又は、早期外環道路の完成、圏央道の有効利用を希望します。(男性、50～59歳、東葛飾地域)

地震でガタガタになった道路の整備を早くしてほしい。(女性、50～59歳、香取地域)

交通網の整備が遅れているため、全ての産業について内外ともに需要低下をひき起している。魅力ある土地施設などあるが、生かしきれない要因だと考える。また県内の施設でありながら、「千葉」ではなく、「東京」と名づけられる。商業施設に千葉の弱さを感じる。他県ではこのような状態はない。(男性、40～49歳、東葛飾地域)

自転車道路を作ってほしいです。道が狭く、人一人通るのが、やっとなです。いつ、自分が事故を起こしてしまわないか不安です。(女性、20～29歳、千葉地域)

## 県政情報の発信や活動のPRについて

日常から県は意識にのぼってきません。分権化が進むと、市町村とどのような関係ができていくのか、イメージをもつことができません。私たち個人にとって県の果たす役割はなんなのかが意識できるような広報活動をすすめて下さい。(男性、60～64歳、東葛飾地域)

市政は身近に感じますが、県政はあまり分かりません。県の問題点・政策など県民にPRする方法を検討してみてください。(男性、65歳以上、東葛飾地域)

これからも、素敵な県を目指して県民と共に歩んでほしいです。この調査資料で知らないことが多かったのも、若い世代にももっとすばらしい事業を行っているということを公表してほしいです。(女性、20～29歳、君津地域)

東京都内に通勤している会社員としては平日は千葉に居ないため、千葉への愛着が薄いため情報が入ってこない。(取ろうとしない)通勤者に対し、駅・バス停等に県政・イベントの内容等が一目で分かるような方法もあっていいのではないかと。イベント等をスクリーンで表示するなど。(男性、50～59歳、葛南地域)

わかりやすい県政の説明をお願いします。今の千葉県は議会の方を始め、多くの方々のご尽力により住みやすい街になっていると思います。その皆様の成果をもっとわかりやすく県民へ発信し、あるべき姿と今の現実から色んな課題を見つけ出し、もっとよりよい町にしてください。(男性、30～39歳、千葉地域)

## 次世代を担う子どもの育成支援を充実する

今年、チーパスのカードを保育園から受け取りました。期限つきのもので、まだ小さい子がいるのでその後も続けてほしい。子育てしやすい環境がもっともっと増えると嬉しいです。子育て支援センターはよく利用しています。今後、仕事をはじめるとなると、両立できるような体制の社会が増えることを期待します。(女性、30～39歳、香取地域)

子どもにかかるお金の負担をもっと軽減してほしい。この少子化の中、子どもを多く育てる人にはあまり優しくない。医療費補助も年令が上がっているのは嬉しいことですが、「今まで頑張った人は？」と疑問に思います。お金は、乳幼児よりも中学生以上の方がよっぽどかかるのです。子どもをもう少し欲しいと思いましたが、結局お金ばかりかかってムリだとあきらめました。小、中学生以上の補助をもっと考えてください。(女性、30～39歳、北総地域)

中、高、大学生の子どもの方が、1～3才ぐらいの子どもよりも、食費や学費、いろいろお金がかかるのに、だんだんと国の援助がなくなり、収入で支えなければいけない。塾へ行かせるだけでも行けない人は多いと思う。そういうので学力の差も出る。これからは、英語が話せる事が大事だと思うので、海外との交流が身近で感じ、体験できれば、子どもの意欲も沸くと思うから、ぜひ、ふつうの子どもがそういう機会にふれられるようにしてほしい。

(女性、30～39歳、葛南地域)

現在の日本の労働人口で女性の主要性は増加しており、子どもを持った人への対策が急務であるにも拘らず、保育所等への対策が遅れているように感じられる。保育士への給与水準も低く、将来展望が開けないという問題もある。千葉県独自の取組みを望みたい。

(男性、60～64歳、東葛飾地域)

千葉県だけの問題ではないが、次世代を担う子どもの育成援助をして欲しい。中学生まで医療費無料や学費の援助等、子どもを産むか悩んでいる人がいる中、何か対策がなければ、一向に少子化問題は解決しない。子どもがいる家庭といない家庭に何か差を付けて欲しい。(金銭面や労働面で)(男性、30～39歳、葛南地域)

### 便利な交通網を整備する

メトロや総武線があるが、東京へ通勤しようと思うと、混雑し過ぎていて不便。長期的に住んでいたいと思えない要因となっている。行政としてできることは限られているのは承知しているが、「千葉都民」が多数いることを考えると、できる施策は実行していかないと安定しないと思う。(男性、20～29歳、葛南地域)

地域ごとにそれぞれ問題は異なると思います。ここ東総地区は若い人の人口が減少、高齢化が進む地域です。車がないととても不便で、特に高齢者の方は移動するにも誰かに頼らねばならない地域です。市内循環バスも便利とはいえません。佐倉から東方面はあまり県としても力が入っていないのではと感じています。地域格差もご一考下さい。(女性、50～59歳、海匝地域)

千葉駅と本千葉駅が別の路線である上に、これらの駅周辺にある千葉県の重要な施設への駅からのアクセスがとても悪いです。今さらどうにもならないことなのでしょうが、千葉都民が千葉県からはなれなくなるのは、このあたりの不便さがあると思います。

(女性、50～59歳、葛南地域)

千葉ニュータウン中央駅の近くに住んでいます。北総線の運賃、どうにかならないでしょうか。高運賃のため活動範囲が狭められ非常に悲しいことです。この運賃だけ解消されれば、あと、何も言うことはありません。とても素晴らしい地域だと思います。大好きなまちです。活動範囲を広げさせて下さい。(女性、60～64歳、北総地域)

長年住んでいますが、都心へ行くことが多く、千葉県が自分の住んでいる県としての愛着が持てない。遊びに行くにも道路が混んでいるなど交通アクセス悪く魅力的な場所も少ない。どうしてもベットタウンとしての意識から抜けられない。つくばエクスプレス線沿線なのでこれは大変便利で喜んでいる。他の北総線等もつくばエクスプレス線並みの速さ、便利さ、安さ(新しい路線だが目のとび出るほどの高さは感じない。)があれば乗るのにと地域のみなさんは思っています。(女性、50～59歳、東葛飾地域)

## 医療サービス体制を整備する

家族が救急病院の受け入れ先がなく、適切な処置の出来ない病院に長時間放置された為病状が悪化した。救急医療体制を整えてほしい。(女性、40~49歳、東葛飾地域)

病院の老朽化対策をしてほしい。(男性、30~39歳、東葛飾地域)

がん、特に小児がんの拠点病院があったらよいと思います。(女性、40~49歳、葛南地域)

ごく近くに大きな総合病院があります。しかし、緊急外来以外使えません。病院の何m以内ならかかりつけ医に出来る方策はないのでしょうか。わざわざ遠くの不便な個人病院へ行かなければいけないのは納得しがたい。法改正出来ればと願います。歯科医はたくさんあります。むし歯、歯周病など得意の分野を看板にかき入れて頂ければ病院を選びやすいと思うのですが。  
(女性、65歳以上、葛南地域)

銚子市では、信頼できる大病院がありません。手術を必要とする病気は銚子市外へ行っていきます。緊急に医療体制を整えて頂きたいと思います。(女性、50~59歳、海匝地域)

## 学校教育を充実する

教育者の資質を向上して欲しい。もっと未来の子ども達を育てているという情熱を持って、親身になって頂きたい。子ども達のいじめだけではない。先生もいじめを行う。親も子どももずっと、つらい思いをしています。助けて欲しい。(女性、40~49歳、千葉地域)

学校施設の整備。かなり校舎が古くなってきていて、もう少し整備してほしい。  
(女性、40~49歳、君津地域)

中学生からは勉強の量が急に増えるので、土曜日でも学校があると良い。夏休みも昔は、学校でプールを開放したり、子どもの遊び場や居場所があったが、今は、そういう環境がなく、部活のない中学生は、何をしてもよいのかわからず、意欲もなく、生活の質が下がっています。将来不安です。少子化なので夏休みも半分くらい学校で子どもたちがボランティアなど社会勉強できるように考えて欲しい。家庭でできることにも限界があります。  
(女性、40~49歳、東葛飾地域)

全国的にいじめ問題があるがはたして県内の学校で大きな問題がおきた時に子どもの学校の先生を見ていると不安ではある。あとは夜8時~10時に子どもだけで町中にいる所が見られ、誘拐されそうだと思う事が多々見うけられた。(男性、30~39歳、北総地域)

千葉県は農業、水産業が盛んで食物に恵まれていますし、商業、工業ともにバランス良く発展し、他県と比しても上位の住み易さかと思っています。しかし、心を育てる教育、日本を背負う子どもの育成に力を入れて欲しいです。学校・教師の質の悪さの改善期待。  
(女性、65歳以上、長生地域)

## 災害から県民を守る

原子力発電所の事故の影響や地震など、個々の努力ではどうにもならないことが多く県政としても避けられない事も多い昨今です。せめて、起きてしまった時への対応をしっかりと頂きたいと願います。また、宅地に適していない川や海の埋め立て地、活断層などの情報公開をしてほしいと思います。（男性、50～59歳、東葛飾地域）

災害については東北のことを活かしていくべき。釜石市の子たちが受けたように子どものうちから判断して動けるように学んでいったほうがいい。子どもから大人まで、地域全員が助け合えるように、1人でも多くの方が生きられるように、授業にもとり入れてほしい。もっともっと充実させるべき。千葉の地震のリスクなんて言われ続けているのだから、県全体で取組みが大きくなるとおかしいと思う。（女性、20～29歳、安房地域）

災害対策・防犯対策に今後も注力して頂きたいと思います。災害対策については、普段の防災対策はもちろんのこと、有事の際、迅速な情報提供ができるよう、各市町村、また九都県市の連携を強化していただきたいです。（女性、20～29歳、東葛飾地域）

ハザードマップを配布して欲しい。（女性、50～59歳、千葉地域）

地盤が弱い、海拔より低い土地など災害に弱い地域の対策を進めていただけるとを願っています。平日は、お年よりや子どもたちが家にいることが多く、心配です。（女性、40～49歳、葛南地域）

## 観光を振興する

第一次産業が衰退しない様にしつつ、観光の産業を強化し、人を千葉県に呼び込む努力をお願いします。南房総の自然と観光施設、アウトレットなどの商業施設で呼び込み、今後は宿泊させ、住んでもらうための事業をもっともっと促進していただけたらと思います。子どもや高齢者が住みやすい地域づくりを。（男性、30～39歳、千葉地域）

国際空港がある利点を活かして、県内外の人・物の流れをもっと活性化すべき。千葉が通過点にならず、旅行者が目的地の1つに選んでくれる施策も必要。観光立国は千葉県がイニシアチブを取る位のことをやっても良い。（男性、30～39歳、北総地域）

千葉に仕事のために転居して5年以上になりますが東京に比べて環境もよく、食べものも美味しくとても楽しい。そして自転車でサイクリングすることで房総のすばらしさがわかりました。是非自転車、サイクリングで千葉を紹介していくと良いと思います。ただし、いわゆる『サイクリングロード』だけを作れば良いというものではないです。サイクリングロードは走りにくいので。（女性、40～49歳、安房地域）

県政として、観光客が、増大する観光地への早期実現を達成してほしいと思います。観光案内をする時、鉄道・バスの利便性、乗り継ぎの円滑化が障害になっています。（男性、65歳以上、葛南地域）

千葉県は、もっと観光に力を入れて税金をかせぐべき。観光学科、国際言語学科などのある県内の大学の協力を得てもっと積極的に外国人観光客を誘致すべし。成田空港に入国した外国人に、まず千葉県を観光してもらえよう魅力あふれる千葉県にすべし。

(男性、50～59歳、葛南地域)

東京電力福島第一原子力発電所事故の影響から県民を守る

基準値を作成し、放射能値を市原ではなく千葉・船橋・柏・松戸・成田を開示して欲しい。

(男性、65歳以上、葛南地域)

千葉の食品放射能測定をしっかりと行ってほしい。(女性、40～49歳、千葉地域)

原発事故の除染や風評被害の対策は、迅速に県として対応してもらいたい。

(男性、50～59歳、東葛飾地域)

福島原発の事故により千葉県各域にある一定の放射能が降りそそぎました。危険なレベルではないとはいえ、それでもなかったことには出来ないのが現状です。どうか、子どもたちの未来のために、除染や線量測定等に行政の積極的な取り組みを期待します。

(女性、40～49歳、千葉地域)

東葛飾地区の放射能除染作業を早くすすめてほしい。子どもが安心して歩けるようにしてほしい。(女性、30～39歳、東葛飾地域)

問 また、この「世論調査」について、ご意見やご提案があればお書きください。

この「世論調査」に関する意見を自由に記述していただいたところ、181人からの回答が寄せられた。これらのご意見から、一部抜粋してご意見を記載した。

この世論調査にかかる費用に関する全ての事が税金からだと思うので無駄とならないようにしていただければと願っております。（男性、30～39歳、東葛飾地域）

年令の質問が65才以上でくくっているが高齢者社会では70才代、80才代ともっと区切りを多くすることが必要である。私、現在79才。（男性、65歳以上、東葛飾地域）

問44で3つまでとしたのはなぜですか。限定してもいいのですが問45では全部について記入させた方がよい。問1では「住み続けるしかない」と言う項目も必要である。  
（男性、60～64歳、安房地域）

調査協力依頼文に調査結果を公表するか、そのタイミング、方法について記述してほしかった。  
（男性、65歳以上、葛南地域）

無記名となっているが、記名式にした方がよい。記名の方が責任感が必要となるため、正確なデータとなる。無記名だと、適当に回答しておけばいいや...ということになりがち。  
（男性、65歳以上、葛南地域）

通信インフラのある家庭には、インターネットを利用して実施するシステムを整備したらいかがでしょうか。確実な集計ができると思います。（女性、20～29歳、葛南地域）

回答はしましたが、自身の意向が十分に反映できる回答となったとは思っていません。設問と回答の設定も含め、これが県民の意見の一部としてまとめられることに、若干、不安を感じます。普段あまり考えていないこと等、回答は非常にあいまいな部分が否めないで。  
（女性、40～49歳、千葉地域）

調査の目的は、今後の県政運営に役立てるとありますが、具体的にどう活用し、どういう分野に役立てようとしているかわからないので明確にした方がよい。また質問が広範囲にわたり、どういうことをねらいに質問しようとしているか理解に苦しむ。  
（男性、50～59歳、東葛飾地域）

今まで、正直県政というものには全く関心がありませんでした。しかし、こういった機会をいただけたことによって、これからは自分が千葉県人だという自覚を持ち、県政というものに関心を持とうと思えました。これからは、何かしらの形で、千葉県の更なる発展に貢献したいと思います。（男性、20～29歳、君津地域）

質問の量が多過ぎ。正直、めんどうだった。テーマを絞った簡潔な質問の方がよいと思う。  
（男性、40～49歳、北総地域）